

伊豆昔語りの会

代表者／鈴木暹 **設立**／令和5年3月
構成人数／19人 **活動拠点**／市内、周辺市町
活動内容／主に伊豆地域で口承されてきた民話(昔話・伝説など)を文字に起こし、「語り」の形で伝える活動をしています。毎月第3土曜日に大仁くぬぎ会館で「伊豆昔語りの会」を開催し、市内の地域サロンで昔話を伝える活動もしています。興味のある人は、お気軽にご連絡ください。
 ☎ 代表：鈴木暹 ☎ 090-9027-4324



らくぎんかい 楽吟会

代表者／鈴木純子 **設立**／平成27年4月
構成人数／11人 **活動拠点**／市内
活動内容／詩吟(漢詩や和歌に節をつけて歌う芸能)を継承・普及する活動をしています。今後は、放課後児童教室など市内のさまざまな施設を訪問し、詩吟の魅力を伝えたいと考えています。毎週火曜日にやすらぎの家で練習をしています。見学は自由ですので、お気軽にご連絡ください。
 ☎ 代表：鈴木純子 ☎ 090-6611-6371

「いずのくに」のコミュニティ!

キラリと光る団体、紹介します

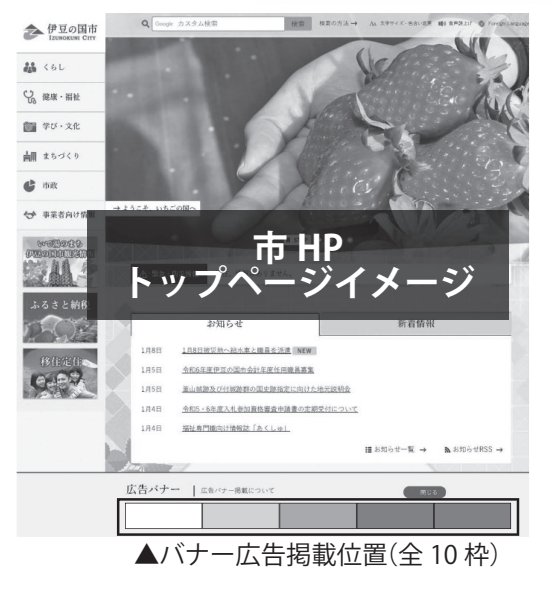
市内でまちづくりやボランティアに取り組む団体を、広報紙とFM「いずのくに」で紹介しています。ラジオは毎週火曜日13時～13時30分と土曜日17時～17時30分(再放送)です。

令和6年度 伊豆の国市ホームページ バナー広告募集

毎月平均 約18万アクセス!

市HPに、あなたのお店のバナー広告を掲載してみませんか。バナー広告は、1カ月単位で掲載できます。この機会に、ぜひご応募ください。

- 掲載期間 4月1日(月)～令和7年3月31日(月)
 - 申込方法 次の①～③を協働まちづくり課窓口を持参もしくは郵送で提出してください。
 ①申込書(様式1、様式2) ※市HPで取得できます。
 ②事業内容がわかる案内やパンフレット、または事業を証明するもの
 ③広告の原稿、原稿内容を説明したもの
 - 申込期限 掲載希望月の1カ月前まで
 ※4月掲載希望の申し込みは3月15日(金)まで
 - 掲載料
 1カ月 10,000円
 6カ月 50,000円
 12カ月 90,000円
- まとめで申し込みと
お得です!
- ▲市HP
- ☎ 協働まちづくり課 ☎ 055-948-1412



ごみの分け方・出し方 第47回

ごみの分別にご協力ください

最近、一部で、分別が守られていないごみ袋があります。

『燃やせるごみ用(黄色の指定ごみ袋)の中に、ペットボトルやプラスチック、雑誌などを入れたり、燃やせるごみ以外のごみを新聞紙などで包んで確認できない状態に出されたりすることがあります。

また、『プラスチック用(白色半透明の指定ごみ袋)の中に、割り箸や食べかす、ペットボトル、洗っていないプラスチック容器包装などが入っていることがあります。

市では、リサイクル可能なものを資源として再利用し、焼却や埋め立てをするごみの量を減らすため、大変細かな分別をお願いします。

☎ 0558(76)8001

☎ 055-948-1444

また、市公式LINEには、チャット(対話形式)により、ごみの分別方法を自動回答する機能もありますので、ご利用ください。

市LINE 友だち追加

ごみの分け方・出し方 ワンポイントブック

のびのび まなび

オーガニック給食とは

農業や化学肥料を使わない「有機作物」を使用した給食です。環境への負荷低減にもつながることから、全国で広まっています。

有機農業とは

農業や化学肥料を使わない農業のことを言います。農業や化学肥料を使わずに、害虫や植物の病気対策をするため、堆肥や緑肥(肥料になる植物)を使用して野菜を育てます。

有機作物栽培の様子

- 雑草対策のアイガモロボット
- 6月に作付けを行いました
- 約300kgのサツマイモが収穫できました
- サツマイモについて土を丁寧に落としていきます

市では、令和4年度から有機農業の知識・技術を普及するため、講習会を開催しています。今年度は市の実証ほ場で、有機米(品種:にこまる)を、6月から栽培し、計532kgを収穫しました。市内小・中学校では、初の試みとして、今回収穫された有機米やサツマイモなどを使用し、2月16日(金)に「オーガニック給食の日」を実施します。

4じかんめ
オーガニック給食を
実施します

伊豆の国市の取り組み

☎ 学校教育課 ☎ 055-948-1444